

4 主なイベント等の開催状況

※は当協会が実行委員会の事務局を担う事業で、その他は協賛事業

(1) ※第84回北海道音楽大行進（平成28年6月4日）荒天のため中止

前日の天気予報で異常低温、極地的豪雨及び落雷の危険性があるとされたことから、事務局会議を開催し、参加者の安全を考慮して中止を決定。

(2) 花フェスタ2016旭川（平成28年6月8日～12日開催）

旭川市、北海道新聞社、旭川商工会議所、当協会等11の団体、機関等で花フェスタ旭川実行委員会を構成し、旭川大雪アリーナで開催。

平成28年度は、「花と暮らすまちづくり、夢づくり」をテーマに5日間、多彩な催しが行われ、約14万人の来場者があった。

(3) バーサーロペット花いっぱい運動（平成28年7月8日～8月10日）

国際バーサーロペット交流委員会が主催する事業で、スウェーデン、アメリカ、中国、日本（旭川）の4か国の高校生が交流する「青少年文化交流事業」の資金協賛のため、フラワーポットを市内各所に設置する運動。当協会では、各理事・会員から協賛を得て、旭川観光コンベンション協会のステッカーを貼付したフラワーポットを総合体育館に設置して同事業に協力。

(4) 第55回旭川夏まつり（平成28年8月4日～6日開催）

8月4日（木）～8月6日（土）の3日間、道新納涼花火大会、大雪連合神輿、市民舞踊パレード、大雪さんろくまつり、烈夏七夕まつり等と併催。開会式では、旭川観光コンベンション協会観光頭功賞授与式を行い、観光頭功賞1名、同奨励賞1名を表彰。大雪さんろくまつり会場の観光案内所では、旭川観光ボランティア協議会の協力を得て、観光案内を行い、また、障害者によるユニバーサル神輿では、旭川観光ボランティアがサポートして祭りを盛り上げた。

(5) 2016 北の恵み 食べマルシェ（平成28年9月17日～19日開催）

平成28年9月17日（土）～19日（月）の3日間、旭川駅前広場、平和通買物公園、七条緑道、常磐公園、JR旭川駅、西武旭川店を会場に、旭川市及び北・北海道地域の農・畜・海産物、加工食品、自慢料理・郷土料理などを一堂に集める巨大市場を展開し、3日間で103万5千人の来場者で賑わった（第7回目）。当協会は常磐公園内の案内所を担当し、旭川観光ボランティア協議会の協力を得て、イベントの説明や会場案内などを行った。なお、旭川観光ボランティア協議会は旭川駅西コンコースでも案内を行い、観光客への対応を行った。また、旭川観光物産情報センターとあさテラス案内所は、実行委員会からの要請で当期間中は英語対応可能な案内所として開設。

(6) ※第59回こたんまつり（平成28年9月22日開催）

旭川市、旭川商工会議所、西神居地区市民委員会、旭川チカップニアイヌ民族文化保存会、当協会が実行委員会を組織し、例年秋分の日（9月22日）に神居古潭旧駅舎周辺で開催。昭和33年から続く旭川の歴史的な観光イベントで、市民や観光客が神居古潭の自然や歴史的な文化遺産などに親しみ、神居古潭地域の魅力を再発見するとともに、同地域の活性化を図ることを目的とする。地元果樹農家と市

内のスイーツ工房・パン工房などとのコラボレーションによる新作スイーツやパンを来場者に販売。

また、あさひかわジオパークの会の支援を受け、道や市の指定文化財である竪穴居住遺跡やおう穴群を巡るミニ・ジオツアーを実施した。

(7) ※旭川街あかり推進事業（平成28年12月3日～平成29年3月12日）【市受託事業】

平成7年に開始した事業。旭川街あかり計画に基づき「街あかりシンボルゾーン」をイルミネーションで飾り、夜の景観美を創出。緑橋通、平和通買物公園、昭和通、旭橋通、常盤ロータリー等で約20万個のイルミネーションが点灯し、旭川市の冬の風物詩として定着している。

外国人観光客の増加により、冬の旭川のおもてなしを実現するため点灯期間及び時間を延長し、夜の10時まで、12月3日～3月12日まで実施。観光客がイルミネーションの前で記念撮影をする姿が見られるなど、中心市街地の賑わいを演出する一助となっている。(点灯式:12月3日(土) 16:00 アッシュアトリウム)

(8) 旭川地区観光関連新春交礼会（平成29年1月16日開催）【当協会自主事業】

例年、周辺市町の観光協会をはじめ、あさひかわ観光誘致宣伝協議会、大雪山広域観光圏推進協議会、旭川ホテル旅館協同組合、旭川シティホテル懇話会、旭川観光社交組合で構成する実行委員会で実施する新春交礼会。旭川及び周辺の観光関係者や行政関係者など約200名が出席。新年の抱負を語り合いながら、情報交換を行った。

(9) 第58回旭川冬まつり（平成29年2月7日～12日開催）

道北最大の冬季イベントとして、氷彫刻世界大会と併催し、平成29年2月7日(火)～12日(日)までの6日間開催。期間中、比較的天候に恵まれたことから、96万8千人の人出で賑い、「冬マルシェ」売上の合計は30,029千円で前年比0.4%増となった。

当協会は、「冬マルシェ」出店社(34店)の売り上げ管理、「実行委員会売店」の運営、「ほっと。ラウンジ」の清掃、ゴミの分別収集の他、旭川観光ボランティア協議会を中心とする冬まつり市民ボランティアによる会場案内や会場内の清掃、外国語通訳などの役割を担った。

(10) 宮崎市友好への訪問団歓迎交流会（平成28年10月28日開催）【当協会自主事業】

宮崎市への友好訪問ツアーは、昭和62年8月に旭川市で当協会と宮崎市観光協会が友好盟約を締結し、昭和63年3月に第1回目の宮崎市訪問を実施したことに始まる。以来2年に1度の割合で相互に交流しており、平成28年度は旭川からの15回目の宮崎市訪問となり、当日は旭川市側22名(一般6名含む)、宮崎市側27名の参加により交流を深めた。

(11) 第37回バーサーロペットジャパン（平成29年3月11日～12日開催）

北欧スウェーデンのグスタフ・バーサー王の偉業を記念し、1981年に第1回大会を開催して以来、旭川の冬の一大スポーツイベントとして定着。

クロスカントリースキーは「富沢会場」、歩くスキーは市内中心部の「北彩都特設会場」の2会場で開催され、旭川観光ボランティア協議会で2日間に渡りゴール付近での給食所における給食サポートを担当。今年は約3千人が旭川の雪原を楽しんだ。